

導入の背景

「150/260/400MHz帯業務用移動無線の周波数有効利用」答申(平成26年3月25日)において、防災行政無線におけるデジタル方式への移行促進方策の一つとして、簡易なデジタル無線システム(4値FSK方式等)の導入を提言

○150/260/400MHz帯業務用移動無線の周波数有効利用に関する答申(抜粋)

3.3 デジタル方式への移行促進方策

(3) 260MHz帯への4値FSK方式の導入

今後、260MHz帯においては、150MHz又は400MHz帯の防災行政無線からの移行が進むものと考えられ、その一部は音声主体の簡易なデジタル無線システムの構築を求めるケースも推測される。

現在、260MHz帯の技術基準では、音声主体で比較的簡易なデジタル無線の変調方式である4値FSK方式が含まれていないため、防災行政無線の260MHz帯への移行を促進するために、4値FSK変調方式を技術基準に加えることが適当と考えられる。

4値FSK方式の技術的条件

簡易無線の4値FSK導入時において「同一の変調方式を利用する一般業務用無線局を含む」と答申され(※1)、狭帯域デジタル通信方式の一つとして制度化済

※1 「小電力を用いる自営系移動通信の利活用・高度化方策に係る技術的条件」に関する一部答申(平成20年3月26日)

260MHz帯への適応

150MHz/400MHz帯デジタル・ナロー通信方式の技術的条件すべてを260MHz帯に適用拡大することに支障ない旨答申済み(※2)

※2 公共デジタル移動通信システムの技術的条件(平成12年11月27日答申)

260MHz帯に4値FSK方式を導入するための技術基準については、過去の答申に基づき制度整備を進める。